

入所者向け勉強会を開催しました～災害非常食編～

8月12日(木)

今月の防災勉強会はNPO法人リエラのスタッフを講師に迎え、夜間を想定した防災訓練を行いました。災害時の為に非常食の調理と試食を兼ね、入所者4人1組の班に分かれ実際に備蓄庫へ足を運び、協力をして非常食を作り食べていただきました。養護老人ホームでの夜間帯は職員が2人体制と少なく、入所者の協力と防災知識の理解も重要になります。

7月に行った避難誘導訓練も活かされて、今回は集合時間が前回よりも早くなっていました。入所者間でお互いに声を掛け合い、思いやりをもって協力して作った非常食は「とてもおいしい！」という声が多く聞かれました。



お湯を入れて調理するアルファー米が出来る間の15分間は水害や震災の映像を見ながら改めて災害時にどう備えたらいいか等勉強しました。
※水の場合は1時間で完成



★献立★

アルファー米…ご飯
(五目・白・わかめ)
筑前煮
スープ(卵・わかめ)
麦茶(ペットボトル)



養護老人ホーム豊寿園では養護を受ける事を目的とした 65 歳以上の自立した方を対象にした施設なので、日頃よりご自身の身の回りのことに対して積極的に取り組んでいただいています。ここでの生活や経験が活かされるよう、職員も研修を繰り返し行い知識を深めて、入所者とこのような活動を今後は地域にも向けて実施できたらと思います。



感染対策を行った環境で研修会、訓練を開催しています…手洗い消毒・マスク・手袋着用☆



職員はリモートで会議研修を行う事もあります

今年度は毎月 1 回
NPO 法人リエラ協力のもと
中津市役所高齢者福祉係と一緒に
福祉避難所運営マニュアルの策定に向け
「災害に強い豊寿園」を目指しています